

2021年9月25日

会場：オンライン

## 日本学術会議政治学委員会政治過程分科会（第25期・第2回）

**出席者：**井田正道、石上泰州、内山融、河野武司、小林良彰、谷口尚子、堤英敬、中谷美穂、名取良太、西川伸一（敬称略、五十音順）以上、10名。

### 議題

#### （1）日本学術会議 政治学委員会 国際政治分科会の提案について

国際政治分科会・鈴木基史先生より、第25期の政治学委員会の共通テーマ「政治と専門知」に関して各分科会横断で議論し成果を発表していくことについて提案を受けた旨、委員長より説明があった。審議した結果、政治過程分科会として参加する方向で合意、また政治と専門家の関わりについてかねてより研究を遂行されている、当分科会メンバーの内山融先生に登壇者・執筆者をお願いすることで合意した。

#### （2）主権者教育について

西川先生より高校での授業について報告を受けた。

#### （3）本年度のシンポジウムについて

本年度のシンポジウムについて、総選挙が行われることも踏まえて、今期のテーマならびにコロナ禍の下での例外的選挙と関連して、委員長より「選挙とニュー・ノーマル：2021年総選挙の特異性」の案が提示され、意見交換を行った。審議の結果、考えられる内容として、以下のような案が出された。詳細は12月予定の会合で決定予定。

テーマ案：「選挙とニュー・ノーマル：2021年総選挙の特異性」

内容案：選挙の総括、選挙行政（都選管等）、選挙キャンペーン（政党・候補者の方略・ツール、有権者）、有権者の意識・行動、デジタル時代のリスク、その他当該選挙で観察された特異な事象

開催時期：2022年2～3月を予定

開催方法：コロナの状況を踏まえて「オンライン形式」とするか検討

登壇者：講演者3名（テーマに関係する研究者・現場関係者など）、討論者2名、司会・開会挨拶・閉会挨拶

#### （4）その他

次回会合開催日時：2021年12月を予定

以上（文責：幹事の中谷）